

9月12日 財政福祉委員会（岡田ゆきこ副委員長・柴田民雄委員）

請願・陳情を審査

国保料 介護保険料の引き下げなど 請願7件は引き続き「保留」、種子法意見書は「打切」に

9月12日の財政福祉委員会では、請願8件と陳情1件の審査が行われました。日本共産党名古屋市議団は、すべての請願の紹介議員となり、委員会審査では、柴田民雄議員が請願の採択を求めました。

審査結果は、下表のとおり「種子法の廃止撤回の意見書を求める請願」が審査打切、そのほかの7件の請願は「国の動向を見守りつつ、慎重な審査が必要」との理由で「保留」となりました。

国保料 介護保険料引き下げは市民の願い

柴田議員は、名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会の「国民健康保険制度、高齢者医療制度及び介護保険制度の改善を求める請願」について、「介護保険、国保、後期高齢者医療のいずれの保険料も、名古屋市は他都市と比べて負担が重い」と指摘し、請願の採択を求め、実施を迫りましたが、審査結果は保留となりました。



国保料減免の自動適用を

また、「国保料特別軽減の自動適用」について、お知らせの工夫など、市の努力は認めるが、窓口に行くことが障壁となって、申請率が伸び悩んでいることを指摘し、請願どおり該当者全員を自動適用とすべきことを改めて求めました。

控除対象外消費税解消の意見書を

愛知県保険医協会から提出された「控除対象外消費税の解消に関する意見書提出を求める請願」について、柴田議員は、病医院が仕入れや設備投資等で支払った消費税が充分補填されていない問題を指摘しました。

そして病院への補填率が「病院全体で82.9%、公立病院で69%しか補填されていない」との当局の答弁を引き出し、市立病院の控除対象外消費税の解消のために、国に意見書提出を求めましたが、「国の動向を注視し、慎重に審査する」として、保留となりました。

財政福祉委員会での請願審査の結果（2018年9月12日）

| | 請願・陳情名（請願・陳情者） | 各会派の態度 | | | | | 結果 | |
|--|---|---|---|---|---|----------------|----------------|----|
| | | 共 | 自 | 民 | 公 | 減無 | | |
| 保留中の請願 | 国民健康保険制度の都道府県単位化に関する意見書提出を求める請願（愛知県社会保障推進協議会） | 来年度以降も、国保料を上げず、払える国保料にするために、十分な保険者支援を 一般会計からの法定外繰入や保険料の決定などで名古屋市の判断と自主性の尊重を | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 |
| | 国民健康保険制度、高齢者医療制度及び介護保険制度の改善を求める請願（名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会） | 国保料を大幅に引き下げる 国保料減免に該当する世帯は自動減免を 18歳未満の子供は均等割の対象としない 後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書提出を 介護保険料を引き下げ、保険料・利用料の独自減免を新設など | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 |
| | 介護保険制度の改善を求める請願（千種区住民） | | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 |
| | 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書提出に関する請願（全日本年金者組合愛知県本部名古屋市支部協議会） | | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 |
| | 介護労働者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める意見書提出に関する請願（愛知県医療介護福祉労働組合連合会） | | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 |
| | 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤・交代制労働の改善を求める意見書提出に関する請願（愛知県医療介護福祉労働組合連合会） | | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 |
| | 食の安全を守るために、主要農産物種子法の廃止を撤回することを求める意見書提出に関する請願（名古屋市民議会） | | | | | | ○ ▲ ▲ ▲ ▲ - | 打切 |
| 社会保険診療に関する控除対象外消費税を解消することを求める意見書提出に関する請願（愛知県保険医協会） | | | | | | 国の動向を注視し、慎重に審査 | 保留 | |
| 新規陳情 | 「生活保護利用」との表記・表現等は今後とも使用しないことを求める陳情（北海道旭川市住民） | | | | | | ききおく | |

○=採択 ●=不採択 ▲=不十分なのに実現したとって審査打切 -:議席なし
共:日本共産党 自:自民党 民:名古屋民主 公:公明党 減:減税日本ナゴヤ 無:なごや無所属クラブ